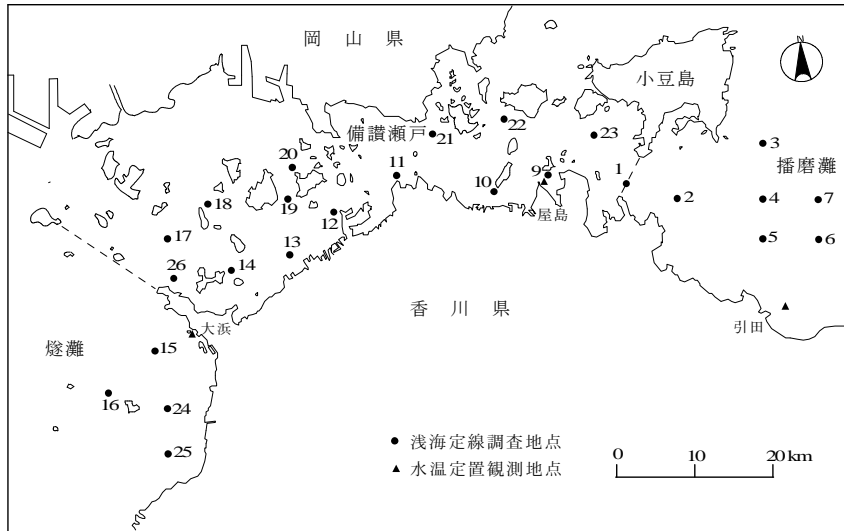


香川県漁海況情報 平成 25 年 8 月 (H25-5 号)

香川県水産試験場

1. 海況

1) 観測地点



2) 浅海定線調査

(1) 調査日

平成 25 年 8 月 1 日 (播磨灘), 2 日 (備讃瀬戸, 燧灘)

(2) 水質概況

平年と比較すると、水温は「平年並み」から「かなり高め」、塩分は「やや低め」から「平年並み」、透明度は「平年並み」から「やや高め」、溶存酸素は「かなり低め」から「やや低め」であった。

8月

		水 温 (°C)			塩 分 (PSU)			透明度 (m)	溶存酸素 (ml/l)	
		表層	10m層	底層	表層	10m層	底層		表層	底層
播 磨 灘	7地点平均値	26.9	25.7	23.2	31.5	31.6	32.0	8.6	4.05	2.88
	平年値	25.7	24.3	22.1	31.5	31.6	31.9	8.4	4.89	3.42
	平年偏差	1.2	1.5	1.1	0.1	0.0	0.1	0.2	-0.83	-0.53
	標準偏差(σ)	1.4	0.9	1.4	0.6	0.5	0.4	3.3	0.64	0.77
	状 況	やや高め	かなり高め	やや高め	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み	かなり低め	やや低め
備 讃 瀬 戸	14地点平均値	27.1	25.8	25.3	31.6	31.8	31.8	7.1	4.00	3.53
	平年値	25.4	24.7	24.3	31.7	31.8	31.8	5.1	4.42	4.13
	平年偏差	1.7	1.1	1.0	-0.1	0.0	0.0	2.0	-0.42	-0.60
	標準偏差(σ)	1.2	1.1	1.4	0.7	0.7	0.7	2.0	0.48	0.45
	状 況	かなり高め	やや高め	やや高め	平年並み	平年並み	平年並み	やや高め	やや低め	かなり低め
燧 灘	4地点平均値	28.4	25.8	21.9	31.6	31.9	32.1	10.2	4.22	2.35
	平年値	27.3	24.2	22.7	31.7	32.2	32.5	10.6	4.90	3.37
	平年偏差	1.2	1.5	-0.8	-0.1	-0.3	-0.3	-0.4	-0.68	-1.02
	標準偏差(σ)	1.6	1.3	1.9	1.2	0.5	0.4	3.3	0.64	0.85
	状 況	やや高め	やや高め	平年並み	平年並み	平年並み	やや低め	平年並み	やや低め	やや低め

平年偏差 = 平均値 - 平年値

平年値の算出期間

水温、塩分及び透明度：昭和 56 年 (1981) 1 月～平成 22 年 (2010) 12 月

溶 存 酸 素：昭和 56 年 (1981) 2 月～平成 22 年 (2010) 12 月

水温は、毎月 1 日の値に補正。

平年並み $0\sigma \leq$ 平年偏差 $< 0.6\sigma$ (σ : 標準偏差)

やや高め (やや低め) $0.6\sigma \leq$ 平年偏差 $< 1.3\sigma$

かなり高め (かなり低め) $1.3\sigma \leq$ 平年偏差 $< 2.0\sigma$

著しく高め (著しく低め) $2.0\sigma \leq$ 平年偏差

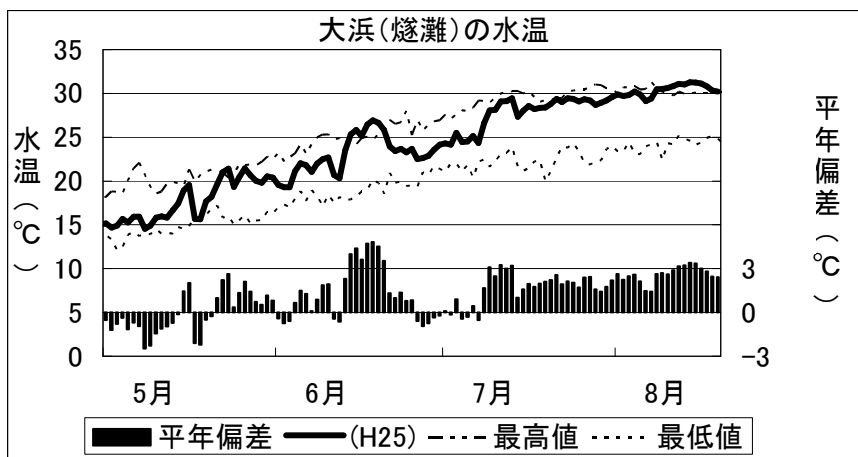
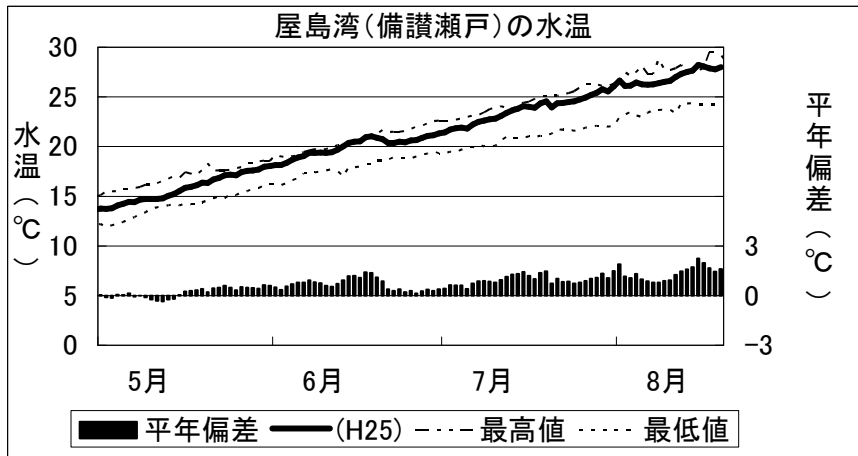
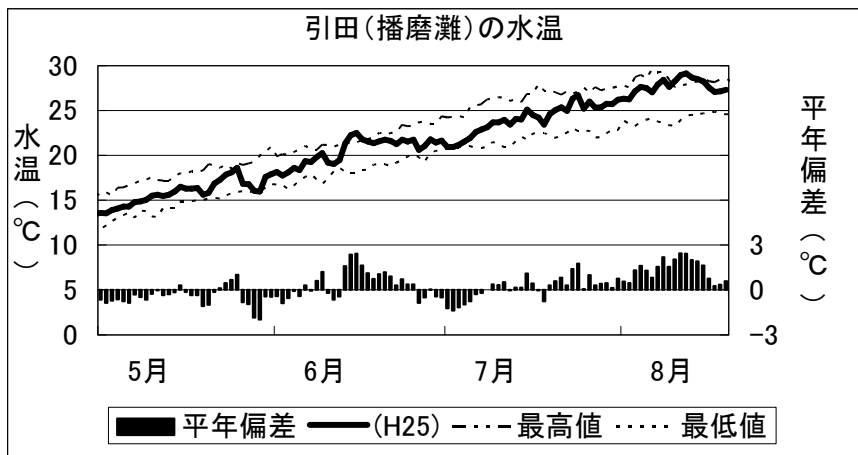
3) 定置観測 (水温)

播磨灘 (引田) : 5月は平年並みから著しく低め, 6月は平年並みから著しく高め, 7月はかなり低めから平年並み, 8月は平年並みから著しく高めで推移している。(5月下旬に1日, 過去最低値を更新。6月中旬に4日, 8月中旬に5日過去最高値を更新。)

備讃瀬戸 (屋島) : 5月は概ね平年並み, 6月は平年並みから著しく高め, 7月はやや高めからかなり高め, 8月はやや高めから著しく高めで推移している。(6月中旬に2日, 8月上旬に1日, 中旬に3日過去最高値を更新。)

燧灘 (大浜) : 5月はかなり低めから著しく高め, 6月は平年並みから著しく高め, 7月は平年並みから著しく高め, 8月はやや高めから著しく高めに推移している。(5月中旬に2日, 過去最低値を更新。5月下旬に2日, 6月中旬に6日, 8月上中旬に11日過去最高値を更新。)

平年値の算出期間 引田及び大浜 : 平成元 (1989) ~平成 24 (2012) 年
屋島 : 昭和 50 (1975) ~平成 24 (2012) 年



4) 赤潮 (7月20日～8月19日)

播磨灘：発生無し
 備讃瀬戸：発生無し
 燧灘：発生無し

5) 卵稚仔

調査日：平成25年8月1日(播磨灘)，2日(備讃瀬戸，燧灘)
 出現量

－：平年値が0の場合を示す。(その他の魚類については平年値がない。)

平年値の算出期間

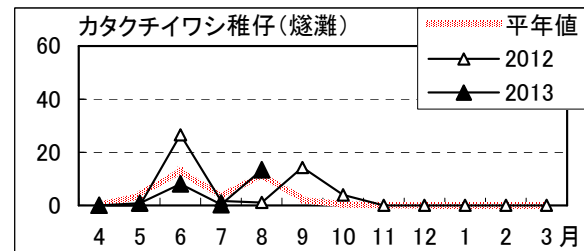
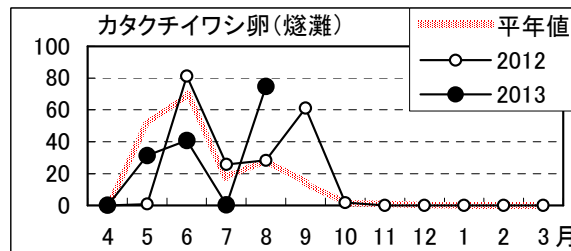
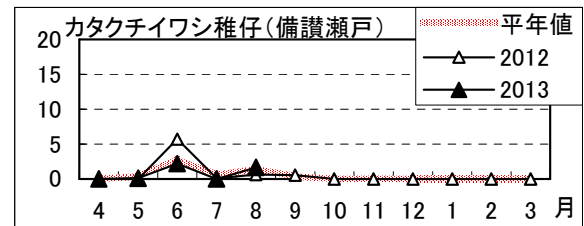
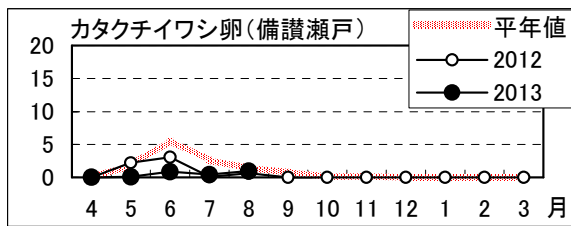
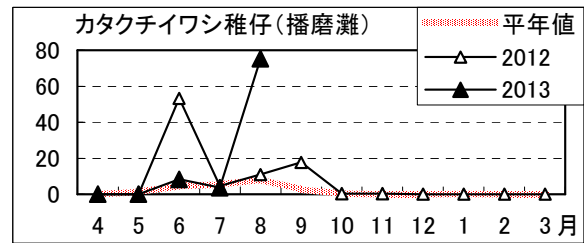
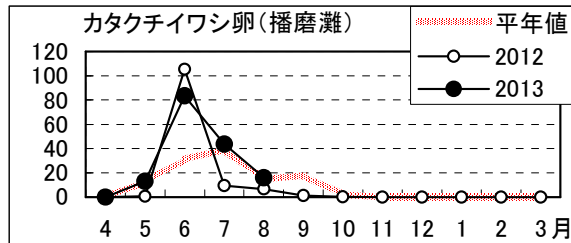
カタクチイワシ：昭和55(1980)年度～平成23(2011)年度

マイワシ：平成6(1994)年度～平成23(2011)年度

イカナゴ：昭和56(1981)年度～平成23(2011)年度

		カタクチイワシ		マイワシ		その他の魚類	
		卵	稚仔	卵	稚仔	卵	稚仔
播磨灘	平均値	15.9	75.4	0.0	0.0	10.1	27.3
	平年値	14.7	8.1	0.0	0.0		
	対平年(%)	108.3	932.3	－	－		
備讃瀬戸	平均値	0.9	1.7	0.0	0.0	9.5	5.3
	平年値	1.4	1.4	0.0	0.0		
	対平年(%)	67.3	115.0	－	0.0		
燧灘	平均値	74.6	13.4	0.0	0.0	2.3	3.0
	平年値	28.8	11.9	0.0	0.0		
	対平年(%)	258.9	113.2	－	－		
総平均	平均値	22.1	24.1	0.0	0.0	8.0	10.6
	平年値	11.3	5.6	0.0	0.0		
	対平年(%)	2.0	429.2	－	0.0		

*マイワシの卵・稚仔は，平成14年度以降，確認されていません。



2. 漁況

1) 7月からの漁況は次のとおりである。

海 域	漁 況
播 磨 灘	<p>底びき網ではイボダイ (シズ), 小エビ類, マダイ, 小アジ, シログチ, ガザミ, ベイカ (ジンドウイカ), アカカマス, ハモ, スズキ, マアナゴなどが漁獲されている。</p> <p>建網ではガザミ, メバル, マコガレイなどが漁獲されている。</p> <p>柵網では小アジ, マルアジ, マサバ, ボラ, イボダイ (シズ), マダイ, コノシロ, タチウオ, メイタガレイ, ヒラメ, マコガレイ, クロダイ, ツバス, エソ, マアナゴ, マダコ, アイゴ, イヌノシタ, ウマヅラハギ, テンジクダイなどが漁獲されている。</p> <p>大敷網ではマルアジ, マサバ, マアジ, タチウオ, マナガツオ, サゴシ, マイワシ, ゴマサバ, シログチ, シリヤケイカなどが漁獲されている。</p>
備 讃 瀬 戸	<p>底びき網ではマダイ, クロダイ, コウライアカシタビラメ, マアナゴ, 小エビ類, マダコ, ガザミ, マゴチ, メイタガレイ, ハモ, アカニシ, ツメタガイ, マナガツオ, クルマエビ, ベイカ (ジンドウイカ), トラギス, スズキなどが漁獲されている。</p> <p>建網ではマダイ, クロダイ, キジハタ, ガザミ, セトダイ (ピングシ), オニオコゼなどが漁獲されている。</p>
燧 灘	<p>底びき網ではマダコ, メイタガレイ, 小エビ類, アカカマス, シログチ, タチウオ, マアナゴ, ガザミ, ハモ, クルマエビ, マゴチ, シロギス, マナガツオ, スズキ, ベイカ (ジンドウイカ), イシダイ, シマイサキ, テンジクダイなどが漁獲されている。小エビ類は1隻あたり20~60kgと昨年に比べるとかなり少ない。</p> <p>建網ではキジハタ, メバル, マダイ, ウミタナゴ, オニオコゼ, マコガレイ, ヒラメなどが漁獲されている。</p>

2) 香川県の漁獲情報

(1) 漁獲管理 (TAC) システムデータ

日本周辺の生物資源を適切に管理保存するためのTAC(漁獲可能量)を迅速に把握することを目的とした漁獲情報システムで、本県では以下の産地市場に整備している。

(2) 高松市中央卸売市場データ

水産物のうち生鮮水産物(香川県全体からの集荷物)について、高松市中央卸売市場のホームページで公開されている情報を水産試験場で集計したもの。

